

資料

資料1 令和2年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等実績報告・・・P. 1～P. 6

資料2 関係各課 令和2年度事業報告

学校安全対策課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 7～P. 15

小中学校課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 16～P. 18

保健体育課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 19～P. 20

児童家庭課・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 21～P. 22

資料3 令和2年度市町村事業実施一覧・・・・・・・・・・・・・・・・P. 23

資料4 令和3年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等の年間事業計画・P. 24 ～P. 25

資料5 令和3年度市町村事業実施予定一覧・・・・・・・・・・・・・・・・P. 26

資料6 NPO法人高知県生涯学習支援センター事業報告・・・・・・・・P. 27～P. 30

資料7 令和2年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰・・・・・・・・P. 31～P. 32

令和2年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等実績報告（概要）

1 推進委員会の実施

■第1回

【開催日】令和2年11月18日（水）

【内 容】令和元年度実績報告、令和2年度中間報告等

■第2回

【開催日】令和3年2月1日（月）

【内 容】令和2年度事業報告（実績見込）、令和3年度事業計画等

2 研修会等

(1) 全体研修会、ブロック別研修会及び地域コーディネーター研修会

■高知県地域学校協働活動研修会（全体研修会）

※コロナ禍のため開催を見送る

■高知県地域学校協働活動ブロック別研修会

【開催日及び会場】

東部会場：令和3年2月16日（火）高知県立青少年センター（予定）

中部会場：令和2年11月10日（火）津野町立中央小学校
東津野B&G海洋センター

西部会場：令和3年2月12日（金）三原村中央公民館（予定）

高知市会場：令和3年1月26日（火）高知市たかじょう庁舎

■高知県地域コーディネーター研修会（全3回）

【講演】演題 「これからの地域と学校 -今私たちができること-」

講師 竹原 和泉 代表理事（NPO法人まちと学校のみらい）

【グループによる情報交換】

【ワークショップ】コロナ禍も踏まえ、現在停滞している取組、これから新たに始めてみたい取組について

第1回：令和2年10月19日（月）いの町総合保健福祉センター

（参加者67名、満足度78%）

第2回：令和2年10月20日（火）土佐西南大規模公園ふるさと総合センター

（参加者32名、満足度81%）

第3回：令和2年11月5日（木）安田町文化センター

（参加者58名、満足度83%）

事業名	成果	課題と今後の方向性
地域学校協働本部事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部設置率 94.1% ・高知県版地域学校協働本部の各市町村設置計画以上の67.9%で取組実施。厳しい環境にある子どもたちの地域による見守りの効果を実感している学校が増加した。 ・コロナ禍における見守り活動や学習支援が、不安を抱える子どもたちの心の安定につながった。 ・地域学校協働活動研修会（ブロック別）や地域コーディネーター研修会等の継続的实施により協働活動の意義や取組についての理解が深まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村や学校によって活動内容に差がある。 ・地域コーディネーターの確保・育成。 ・今後は、学校や地域の実状に応じ、モデル事例集や地域学校協働本部実践ハンドブック等を有効活用し、関係者の共通理解を図り、地域との連携・協働をさらに推進する。 ・コロナ禍における活動の工夫や働き方改革を踏まえた活動内容を周知することで協働活動のさらなる充実を図る。

■高知県社会教育実践交流会

【開催日】令和3年1月16日(土)

【会場】土佐市複合文化施設つな一で(ブルーホール)

【内容】

- ◆記念講演① 「過疎発祥のまちが、若者に選ばれるまちへ」
講師 一般社団法人豊かな暮らしラボトリー 代表理事 檜垣 賢一 氏
- ◆記念講演② 「地域創生における、社会教育行政の役割」
講師 島根県益田市教育委員会 ひとづくり推進監 大畑 伸幸 氏
- ◆実践発表
 - 発表① 「30年ぶりの復活！はじめまして松葉川青年団です♪」
松葉川青年団 大崎 弘和 氏 羽方 厚司 氏
 - 発表② 「地域と共に考える」～高知県立大学Pシスターズの軌跡～
高知県立大学 教授 田中 きよむ 氏
 - 発表③ 「こうちNPOフォーラム2020」
特定非営利活動法人NPO高知市民会議 井上 将太 氏
 - 発表④ 「地域訪問活動から始まる 青少年育成やご近所福祉」
高知新聞高岡西販売所 大崎 健 氏

事業名	現状	課題と今後の方向性
高知県社会教育実践交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員…R1:14名→R2:5名 ・参加者数…R1:228名→R2:107名 ・県内参加市町村数…R1:26→R2:18 コロナ禍において実施の可否・方法を検討。実行委員会の発足が11月となった。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大時期と重なり、参加者が昨年度の半分に減少した。 ・コロナ禍においても社会教育を止めないために、開催方法を検討し今後も実施していく。

(2) 放課後子ども教室推進事業及び放課後児童クラブ推進事業に係る支援員等研修

①放課後子ども総合プラン推進事業に係る資質向上研修

■新型コロナウイルス感染症対策(参加者108名)

【評価】満足度:大変良かった45.4%、良かった54.6%、良くなかった0%

今後役に立つ内容か:とてもそう思う52.6%、そう思う47.4%、そう思わない0%

【開催日及び会場】

東部会場:令和2年10月23日(金) 安田町文化センター

西部会場:令和2年10月27日(火) 宿毛市立中央公民館

中部会場:令和2年10月30日(金) 高知青少年の家

【内容】 ◆体験:「フェイスシールド作成」

講師:特定非営利活動法人 高知県生涯学習支援センター
学び場人材バンク 片山 博司 氏

◆講義:「新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理について」

講師:高知県教育委員会事務局保健体育課

◆グループワーク(情報交換)

■発達障害等の理解(参加予定者134名)

【開催日及び会場】

西・中部会場:令和3年1月12日(火) 四万十町農村環境改善センター

東・中部会場:令和3年1月28日(木) 県立青少年センター①

令和3年2月18日(木) 県立青少年センター②

※東・中部会場については参加者多数であったため、2回に分けて実施

【内 容】 ◆講義：「子どもたちとうまくかかわるポイント
 ～好ましい行動を増やす効果的なアプローチについて～」
 講師：高知県立療育福祉センター 発達障害者支援センター
 野々宮 京子 氏

◆グループワーク（情報交換）

■安全・防災（参加予定者 77 名）

【開催日及び会場】

西・中部会場：令和 3 年 2 月 2 日（火）四万十町農村環境改善センター

東・中部会場：令和 3 年 2 月 9 日（火）県立青少年センター

【内 容】 ◆講義：「南海トラフ地震の基礎知識」

講師：日本防災士会高知 井上 隆志 氏

◆体験：「応急手当」、「防災グッズづくり」

講師：日本防災士会高知 岡本 雅子 氏

②放課後児童支援員認定資格研修（受講者 95 名、うち修了者 89 名）

【開催日】 令和 2 年 10 月 25 日（日）、11 月 15 日（日）、11 月 29 日（日）、12 月 6 日（日）

【会 場】 高知青少年の家

【目 的】 「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」（平成 26 年厚生労働省令第 63 号）に基づく、児童クラブに従事する放課後児童支援員として、必要最低限の知識及び技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得を認識することを目的とした講義等を、1 日あたり 4 科目（1 科目 90 分）、計 4 日間、1 回実施。

【講 師】 NPO 法人日本放課後児童指導員協会（委託）

③子育て支援員研修 放課後児童コース（受講者 18 名、うち修了者 17 名）

【開催日】 令和 2 年 12 月 19 日（土）、12 月 20 日（日）

【会 場】 高知青少年の家

【目 的】 地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、放課後児童クラブ等に従事することを希望する者に対し、多様な子育て支援分野に関して必要となる知識や技能等を修得するため、これらの支援の担い手となる子育て支援員の資質の確保を図ることを目的とした講義等を、1 日あたり 3 科目（1 科目 90 分）、計 2 日間実施。

【講 師】 岡山大学 准教授 中山 芳一 氏

事業名	成果	課題と今後の方向性
新・放課後子ども総合プラン推進事業	<p>資質向上研修（新型コロナ対策、発達障害等の理解、防災）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズの高いテーマに加え、時宜を得たテーマの実施 ・各テーマの参加（申込）者 100 名超 ・市町村別参加率（各テーマのいずれかに参加）の増加 <p>R 元：65%（22/34 市町村） R 2：76%（26/34 市町村）</p> <p>1/31 現在</p>	<p>資質向上研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各子ども教室、児童クラブについて支援員等の人材に差があることから、今年度当初から年間研修計画を提示し、参加しやすい環境を整えたが、新型コロナウイルス感染症のため、計画通りの日程で行えなかった。次年度も引き続き、年度当初に研修計画を提示し、参加しやすい環境を整えるとともに、参加率の低い市町村への働きかけを行う。

	<p>放課後児童支援員認定資格研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブに配置が必要となる放課後児童支援員の資格を付与する。 ・修了者数 R元：77名→R2：89名 <p>子育て支援員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助員として勤務する際に必要な知識の習得。 ・放課後児童支援員認定資格研修の受講要件に該当しなくても受講可能。 ・修了者数 R元：30名→R2：17名 	<p>放課後児童支援員認定資格研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材不足や離職率の高さが課題。 ・円滑な運営のためには今後も有資格者を確保する必要がある。 <p>子育て支援員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育や教育関係への従事経験がない者でも放課後児童クラブに従事することができるため、資質に差が生じている。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大時期と重なり、受講者が減少した。 ・年度当初から市町村へ周知を行い、従事して間もない職員を中心に受講を推奨していく。
--	---	--

(3)「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」活用のためのファシリテーター養成研修会およびプログラムを活用した講座の開催

- ①「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した家庭教育支援を行うファシリテーターフォローアップ研修会（参加者数17名、満足度88.8%）

【開催日】令和2年9月2日（水）

【会場】高知県立青少年センター 青少年ホール

【内容】「エニアグラム」を学ぶ体験型講習会

『エニアグラム～自分と子どもの気質を学ぼう～』

講師 NPO法人ハートフルコミュニケーション代表理事 菅原 裕子 氏

- ②「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」体験研修会

【開催日】東部：令和2年10月30日（金） 高知県立青少年センター

（参加者5名 満足度87.5%）

中部：令和2年11月26日（木） 高知県青少年の家 →延期

西部：令和2年12月9日（水） 四万十市文化センター延期

- ③「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した講座

日時	申込者	対象	人数	内容
7月11日（日）	うららか保育園	保護者 職員	9	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
8月25日（火）	足摺岬保育園	保護者・職員	10	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
8月27日（木）	きらら清水保育園	保護者・職員	13	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
9月9日（水）	いの町地域子育て支援センターぐりぐら広場	職員	11	子育ての不易流行を考える

9月16日(水)	三原村子育て支援センターまんなま	職員	12	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
10月21日(木)	本川へき地保育園	保護者・職員	8	「対話」の子育てをしませんか
11月9日(月)	下ノ加江保育園	保護者・職員	13	早寝早起き朝ごはんで元気モリモリ作戦

④「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2020」

【開催日】令和3年2月7日(日)

【会場】高知市春野文化ホール ピアステージ

【内容】実践発表：「幡多はひとつ」ーみんなで育てる幡多の子どもー

発表者 幡多地区小中学校PTA連合会

講演：「子どもたちの心と身体を守る眠り」

講師 熊本大学名誉教授、日本眠育推進協議会理事長 三池 輝久 氏

→コロナ対策のため、オンデマンドでの対応を協議中

事業名	成果	課題と今後の方向性															
(3) 家庭教育 支援基盤 形成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・16市町村(H31:130講座開催) ・家庭教育支援チーム:6市町(須崎市、宿毛市、四万十市、田野町、本山町、土佐町) ・「親プロ」活用講座・研修会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施</th> <th>参加者</th> <th>派遣 ファシリテーター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>5回 120名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>10回 364名</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>20回 536名</td> <td>33名</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>7回 76名</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1月現在)</p>	実施	参加者	派遣 ファシリテーター	H29	5回 120名	4名	H30	10回 364名	22名	R1	20回 536名	33名	R2	7回 76名	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・「家庭教育支援チーム」の組織化と活性化。 ・放課後児童クラブの支援員を対象とした場合、研修の時間帯を午前中に設定する。 ・派遣するファシリテーターが固定しないよう、ファシリテーターのスキルを向上するための工夫が必要。 ・新型コロナウイルス感染症の対策を講じた講座の開催
実施	参加者	派遣 ファシリテーター															
H29	5回 120名	4名															
H30	10回 364名	22名															
R1	20回 536名	33名															
R2	7回 76名	9名															

(4) その他

- ・高知県版地域学校協働本部への展開に向けた実施校における取組
3要件①充実した地域学校協働活動の実施
②学校と地域との定期的な協議の場の確保
③民生・児童委員の参画による見守り体制の強化
R2実施校18市町村71校(小学校46校、中学校25校)で取組(12月現在)
- ・民生・児童委員への地域学校協働本部の周知・参画要請
→参画率98.8%(令和2年度地域学校協働本部事業取組状況調査)
- ・県小中学校長会や県小中学校PTA連合会、社会教育関係団体等との協力支援体制の強化により、地域学校協働本部の設置促進と内容の充実を推進
- ・令和2年度PTA・教育行政研修会における実践発表及び意見交換会等の実施
【安芸地区】令和2年5月23日(土)中止 【幡多地区】令和2年7月5日(日)中止

【吾川地区】令和2年6月27日(土)中止 【高岡地区】令和2年6月20日(土)中止
【香美・香南地区】令和2年7月4日(土)中止 【土長南国地区】令和2年8月23日(日)中止
【高知市】令和3年1月27日(水)

- ・地域学校協働本部事業及び放課後子ども総合プラン推進事業（放課後子ども教室、放課後児童クラブ）に関する取組状況調査の実施（8月）
- ・市町村訪問等
 - 地域学校協働本部関係ヒアリング（10/27～12/4、34市町村1学校組合）
 - 放課後子ども教室及び放課後児童クラブ関係ヒアリング（8/25～10/7 34市町村1学校組合）
- ・第41回中国・四国地区社会教育研究大会高知大会（11/15・16）
- ・高知県社会教育委員会
 - 5/29（金）第4回
 - 7/27（月）第5回
 - 10/21（水）第6回
 - 2/18（木）第7回（予定）

学校安全対策課 資料

- 学校安全（生活安全・交通安全）の取組
- 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
- 令和2年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
- スクールガード・リーダー活動
- 安全安心まちづくりだより(令和2年度第1号)
- コミュニティ・スクール、地域学校協働本部と連携した学校安全の取組



提供：高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 元会長 山下正和 氏

令和3年2月1日（月）

学校安全対策課

学校安全（生活安全・交通安全）の取組

学校安全対策課

事業概要

防犯を含む生活安全及び交通安全の観点から、児童生徒等に自分の命を守りきる力と安全な社会づくり貢献する心を身に付ける安全教育を実施するとともに、地域や保護者、関係機関等と連携した学校安全の取組を推進し、学校や登下校時等の子供の安全を確保する。

期待される効果

「自分の命は自分で守る」他者や社会の安全に貢献できる児童生徒の育成
 教職員の学校安全に関する資質・指導力の向上
 発達段階に応じた安全教育の充実
 学校の安全管理、登下校時の安全対策の強化

現状・課題

- ・全国的に子供の尊い命を奪う交通事故・事件等が発生しており、高知県においても毎年、子供を巻き込む交通事故や不審者事案が多く発生している。
- ・平成26年2月に策定した「安全教育プログラム（交通安全編）（生活安全編）」を全教職員に配付し、安全教育の徹底を図っているが、全教職員の活用が十分とは言えない。
- ・学校や地域により、子供の安全確保の取組や意識に差がある。

事業目標

教職員一人ひとりが「安全教育プログラム」に基づく安全教育を実施する。
 地域や保護者、関係機関等と連携した、登下校時等の子供の安全確保の体制を構築する。

実施内容

生活安全

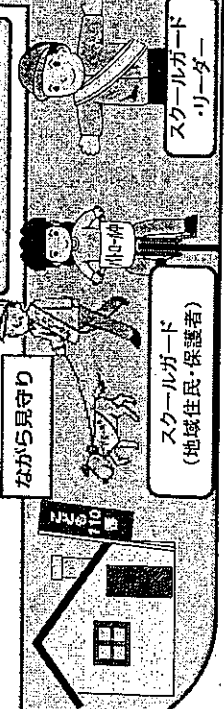
「登下校防犯プラン」に基づく登下校の安全確保

1. 地域における連携の強化
2. 通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善
3. 不審者情報等の共有及び迅速な対応
4. 多様な担い手による見守りの活性化
5. 子供の危険回避に関する対策の促進

【地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費補助金】

学校や通学路等における子供の安全を守る体制の整備を推進するため、各地域における子供の見守り活動に対する支援を行う。
 （補助率：国1/3、県1/3、市町村1/3）

- ・スクールガード・リーダーによる巡回指導と評価等
- ・スクールガード養成講習会の開催
- ・学校安全活動



地域や関係機関と連携した子供の安全確保の取組

【学校安全教室推進事業】

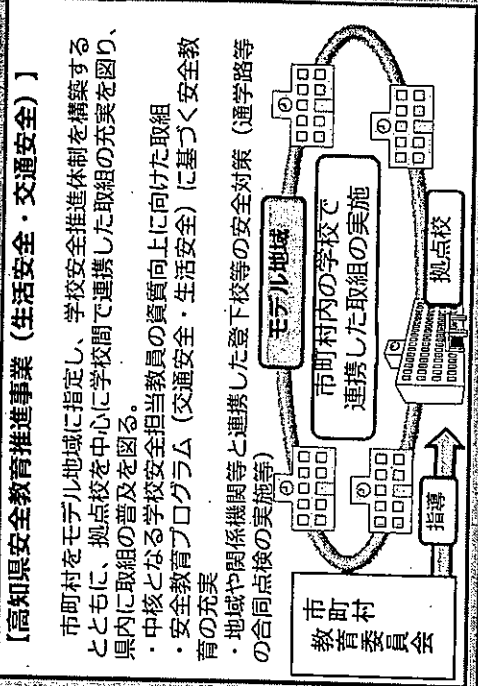
交通安全教室等の講師となる教職員の育成や、事件・事故発生時の初期対応等における教職員等の資質向上を図るため、「学校安全教室推進講習会」を開催する。

- ・効果的な安全教育の指導法等の研修
- ・事件・事故に係る安全管理体制のあり方の研修
- ・安全教育推進事業のモデル地域・拠点校による実践発表

【高知県交通安全推進事業】

市町村をモデル地域に指定し、学校安全推進体制を構築するとともに、拠点校を中心に学校間で連携した取組の充実を図り、県内に取組の普及を図る。

- ・中核となる学校安全担当教職員の資質向上に向けた取組
- ・安全教育プログラム（交通安全・生活安全）に基づく安全教育の充実
- ・地域や関係機関等と連携した登下校等の安全対策（通学路等の合同点検の実施等）



交通安全

【高知県自転車ヘルメット着用推進事業】

県自転車条例に基づき、ヘルメット着用や損害賠償責任保険加入の促進を図る取組を行う。

- ・ヘルメット購入の一部を助成・補助（自転車通学をしている児童生徒対象）
- ・交通安全教育の充実（県警察と連携した交通安全教材 TSNの活用等）
- ・自転車の安全利用に関する啓発

【安全運転講習委託料】

高等学校の生徒が関わる原動機付自転車での交通事故防止のため、安全運転の技術の習得並びに運転マナーの向上を図る。

- ・原動機付自転車等安全運転講習委託料



関係機関

地域住民等

地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

令和2年度予算 338百万円
 (前年度予算額 1.19百万円)

学校、通学路の安全確保に向け、昨今の児童生徒の尊い命を奪う交通事故・事件の発生も踏まえ、スクールガード・リーダー増員による見守りの充実や、スクールガード等のボランティアの養成・資質向上を促進することにより、警察や保護者、PTA等との連携の下で見守り体制の一層の強化を図る。

■実施主体：都道府県及び市町村

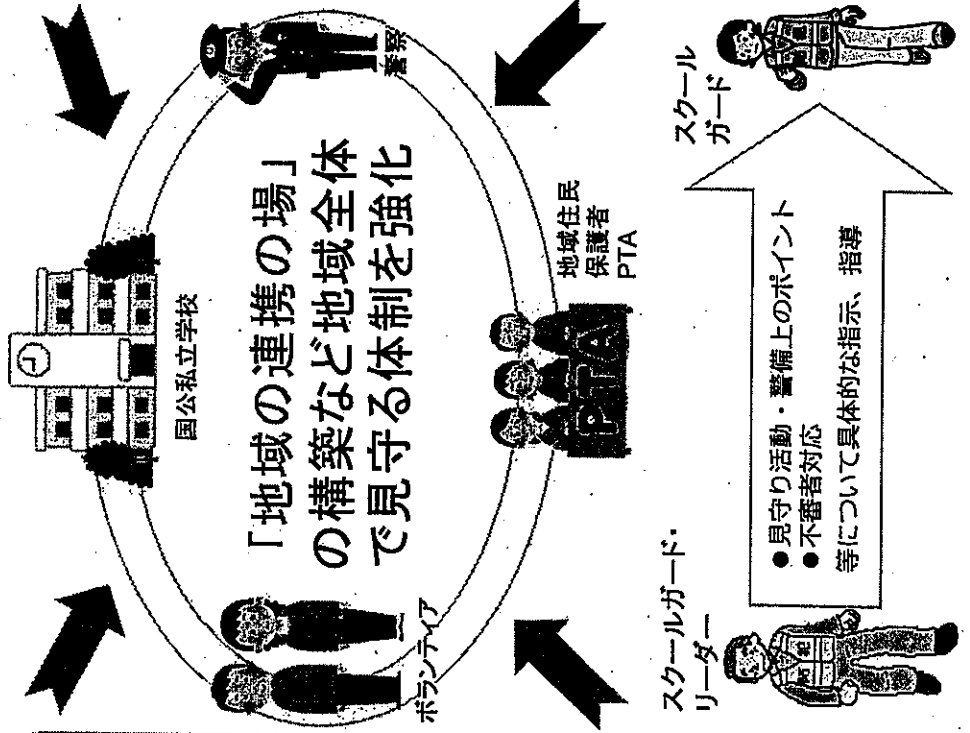
■補助率：国庫補助率1/3、都道府県、市町村各1/3 ※市町村直接実施の場合2/3負担

スクールガード・リーダー増員による見守りの強化

- スクールガード・リーダー(SGL)の空白地帯の解消に向け、現行の1,700人体制から4,000人体制へ増員
- スクールガード・リーダーの資質を備えた人材(警察官OB・教職員OB・防犯協会役員等)に対する養成講習会の実施(年間1地域10回開催)

スクールガード・リーダーに対する活動支援

- スクールガード・リーダーによる指導、見守り活動に対する謝金、各学校を定期的に巡回するための旅費等の補助
- 装備品の充実(防刃ベスト等)
- 学校等の巡回活動等を円滑にするため、スクールガード・リーダーの連絡会等の開催を支援(全市町村)



スクールガード(ボランティア)の養成・資質向上

- 通学路で子供たちを見守るスクールガードの防犯に対する知識、非常時の対応策等を身に付けさせるための養成講習会を実施(年間1地域10回開催)
- 最新の安全に関する情報、不審者情報の共有

スクールガードに対する活動支援

- 通学路や学校で子供の見守り活動の強化を図るため、「登下校防犯プラン」等に基づき防犯活動への支援(全市町村)
- [活動例]
- ・防犯訓練の実施・通学安全マップの作成・登下校時のパトロール・地域の連携の場構築

高知県地域ぐるみの学校安全体制整備事業費補助金

補助率：国・県・市町村各1/3

国1/3 市町村2/3

◎次の①～③の事業を単独実施でも複数実施でも可

事業名	事業内容	補助対象経費	経費に係る留意事項	2年度の実況実績
スクールガード・リーダーによる巡回指導と評価等	<ul style="list-style-type: none"> 警察官OBや教職員OB、地域安全活動の中心として活動している者等をスクールガード・リーダーとして委嘱する。 スクールガード・リーダーは、各学校を定期的に巡回し、警備のポイント、改善すべき点などの指導と評価や、スクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導等を行う。 スクールガード・リーダーの配置人数、対象とする範囲については、各地域の実情に応じて決めることができることとするが、小学校5校に対して1名程度の割合を原則とする。 なお、巡回指導等の対象校については、幼稚園、保育所、中学校、特別支援学校等も対象とすることができる。 	<p>報償費</p>	<p>【スクールガード・リーダーの巡回指導経費】 ・報償費のみ。1日2時間以上の活動、5千円を上限とする。 ・スクールガード・リーダーの活動日数については、年間120日以内とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 21市町村で実施 スクールガード・リーダー39名に委嘱 事業市町村担当者会 令和2年10月23日(金)参加15市町村 (東洋町、奈半利町、安田町、安芸市、芸西市、香南市、南国市、大豊町、日高村、四万十市、宿毛市、黒潮町、土佐清水市、三原村、大月町)
スクールガード養成講習会	<ul style="list-style-type: none"> 学校や通学路で子どもたちを見守るスクールガードを養成するための講習会を開催する。 なお、開催に当たっては、多くの方々に参加することができるよう、開催場所、開催回数等に配慮するものとする。 	<p>報償費(講師謝金)、旅費、使用料及び賃借料(会場借上料)、需用費(印刷製本費、消耗品費)、役務費(通信運搬費)</p>	<p>【スクールガード養成講習会の開催経費】 ・スクールガード養成講習会の開催経費については、10万円を上限とする。 ・ただし、スクールガードに対する報償費、旅費は対象外とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 安芸市 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止。)
学校安全活動	<ul style="list-style-type: none"> 学校安全のために、学校安全ボランティア等を活用しつつ、例えば、登下校時におけるパトロール、防犯・防災訓練の実施、地域安全マップの作成等、学校・家庭・地域が一体となり子どもの安全に関する取組を実施する。 	<p>報償費(講師謝金)、旅費、使用料及び賃借料(会場借上料)、需用費(印刷製本費、消耗品費)、役務費(通信運搬費)</p>	<p>【学校安全活動経費】 ・学校安全活動経費については、活動に直接必要な経費とし、1市町村につき30万円を上限とする。 ・スクールガード・リーダーの装備品(防犯ベスト等)や費用は、対象とする。 ・ただし、スクールガードに対する報償費及び旅費は、原則として対象外とする。 ・なお、消耗品費等については、学校やPTAが使用するものと明確に区別すること。 ・備品購入費は、対象外とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 東洋町・芸西市・須崎市・黒潮町で実施

◎スクールガード(学校安全ボランティア)組織が未設置の学校は、特に、上記②③の事業を活用した取組の検討をお願いいたします。

《お問い合わせ先》高知県教育委員会事務局 学校安全対策課 学校安全担当 TEL 088-821-4533

令和2年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会 開催要項

1 趣 旨

地域全体で学校の安全に取り組む体制を整備するため、スクールガード・リーダーの活動内容等について、事業の趣旨の共有及び情報交換を行い、活動の充実を図る。

2 主 催 高知県教育委員会

3 日 時 令和2年10月23日（金） 13:30～15:30

4 会 場 オートピア高知図書館 4階 ホール
(高知市追手筋2-1-1 Tel:088-823-4946)
※会場地図は別紙に記載

5 参加対象 令和2年度高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業
市町村教育委員会事業担当者

6 日程及び内容

〈日程〉

13:30	13:40	14:20	14:30	15:10	15:25	15:30
開会	①説明 (40分)	休憩	②情報交換 (40分)	③報告 (15分)	閉会	

〈内容〉

- ①説 明 「高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業の趣旨について」
「スクールガード・リーダーの活動等について」
高知県教育委員会事務局 学校安全対策課
- ②情報交換 グループに分かれて、情報交換
- ・スクールガード・リーダーの活動内容について
 - ・スクールガードによる見守り活動の状況について
 - ・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業における成果と課題
 - ・各関係機関との連携 等
- ③報 告
- ・情報交換の中で出された内容の報告
 - ・質疑応答 等

令和2年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 スクールガード・リーダー名簿

No.	担当地域 (市町村等)	氏名	登録 年度	巡回 担当 学校数		拠点校(部署)	巡回担当予定校(園)	教育委員会
				35 小学校	中学校			担当部署
1	室戸市	中野 金夫	H18	4	2	室戸市 教育研究所	佐喜浜小、室戸小、 佐喜浜中、室戸中	室戸市教育委員会 学校教育課
2		栗尾 博義	H19	7	4			
3	東洋町	生田 幹明	H23	2	1	野根小学校	野根小 野根中	東洋町教育委員会
4		光本 速雄	新	2	1	甲浦小学校	甲浦小 甲浦中	
5	北川村	尾崎 雅洋	H28	2	1	北川村 教育委員会	北川小 北川中	北川村教育委員会
6	奈半利町	能勢 幸利	H22	1	1	奈半利町 教育委員会	奈半利小	奈半利町教育委員会
7	安田町	南 久雄	新	2	1	安田町 教育委員会	安田小 安田中	安田町教育委員会
8	安芸市	清岡 豊	H30	4	2	安芸市 少年育成 センター	川北小、土居小 清水ヶ丘中、安芸中	安芸市 少年育成センター
9		小松 孝臣	H25	3	3		下山小、伊尾木小 井ノ口小	
10		吉田 博幸	-	3	3		赤野小、穴内小 安芸第一小	
11	芸西村	清岡 荘司	H30	4	1	芸西村 教育委員会	芸西小、芸西中、 芸西幼稚園、芸西保育所、	芸西村教育委員会
12	香南市	野村 清	H21	5	3	香南市 教育委員会	佐古小、香我美小、夜須小、 夜須中、香我美中	香南市教育委員会 学校教育課
13		野口 丈夫	H23	6	4		赤岡小、野市小、野市東小、 吉川小、赤岡中、野市中	
14	南国市	比江森 信子	新	5	5	南国市 教育委員会	岡豊小、久礼田小、園府小、 白木谷小、奈路小	南国市教育委員会 学校教育課
15		谷口 省文	H24	4	4		後免野田小、長岡小、日章小、 大塚小	
16		田中 晋	H27	4	4		大塚小、三和小、稲生小、 十市小	
17	大豊町	小笠原 崇	H28	2	1	大豊町 教育委員会	おおとよ小 大豊町中	大豊町教育委員会 入づくり班
18	土佐市	中川 守	H30	6	4	土佐市 少年育成 センター	土佐南中、新居小、高石小、高岡第一小、 高岡中、宇佐小	土佐市 少年育成センター
19		矢野 泰幸	H30	6	5		高岡第二小、蓮池小、波介小、北原小、戸波小、 戸波中	
20	須崎市	津野 正男	H18	7	4	多ノ郷小学校	南小、多ノ郷小、香美小、浦ノ内小 南中、浦ノ内中、朝ヶ丘中	須崎市教育委員会 学校教育課
21		岡崎 敏男	H22	6	4	須崎小学校	上分小、新庄小、安和小、須崎小 上分中、須崎中	
22	日高村	山下 忠一	H21	5	3	日高村 教育委員会 教育支援室	加茂小、日下小、能津小 日高中、加茂中	日高村教育委員会 教育支援室
23	橘原町	今井 久光	新	2	1	橘原学園	橘原小 橘原中	橘原町教育委員会 生涯学習課
24	四万十町	樋口 寛	新	4	4	四万十町 少年補導 センター	東又小、影野小、仁井田小、興津小	四万十町教育委員会 生涯学習課
25		有馬 義行	H19	4	4		川口小、窪川小、七里小、米良小	
26		田邊 幹男	H29	4	4		田野々小、昭和小、十川小、 北ノ川小	
27	四万十市	酒井 敏	新	6	3	奥向小学校	奥向小、中筋小、東中筋小 中村西中、中筋中、東中筋中	四万十市教育委員会 学校教育課
28		林 正秋	H30	6	4	中村南小学校	中村南小、竹島小、下田小、 八栗小、下田中、八栗中	
29		土居 佳伸	H20	4	2	西土佐小学校	西土佐小、川登小 西土佐中、大川筋中	
30		森下 眞道	H23	5	3	東山小学校	東山小、大用小、藤岡小 藤岡中、大用中	
31		武田 弘一	H27	4	2	中村小学校	中村小、利岡小 中村中、後川中	
32	宿毛市	嵐 健	H26	4	4	宿毛市 青少年育成 センター	松田川小、橋上小、平田小、 山奈小	宿毛市教育委員会 学校教育課
33		小松 太	H23	4	4		宿毛小、大島小、成陽小、 小筑紫小	
34	黒潮町	大石 正幸	H19	4	3	黒潮町 少年補導 育成センター	崇ノ川小、伊与喜小、佐賀小 佐賀中	黒潮町教育委員会 生涯学習課
35		國友 積	H28	6	5		上川口小、高郷小、入野小、 三浦小、田ノ口小、大方中	
36	土佐清水市	秋本 茂	R1	3	2	土佐清水市 少年補導 センター	清水小、足摺岬小 清水中	土佐清水市 少年補導センター
37		安岡 孝利	R1	4	4		三崎小、幡陽小、下川口小、 下ノ加江小	
38	三原村	榎 喜草	H30	2	1	三原村 教育委員会	三原小 三原中	三原村教育委員会 学校教育課
39	大月町	吉岡 利昌	R1	2	1	大月小学校	大月小 大月中	大月町教育委員会
21市町村		計 39人		58	112			

